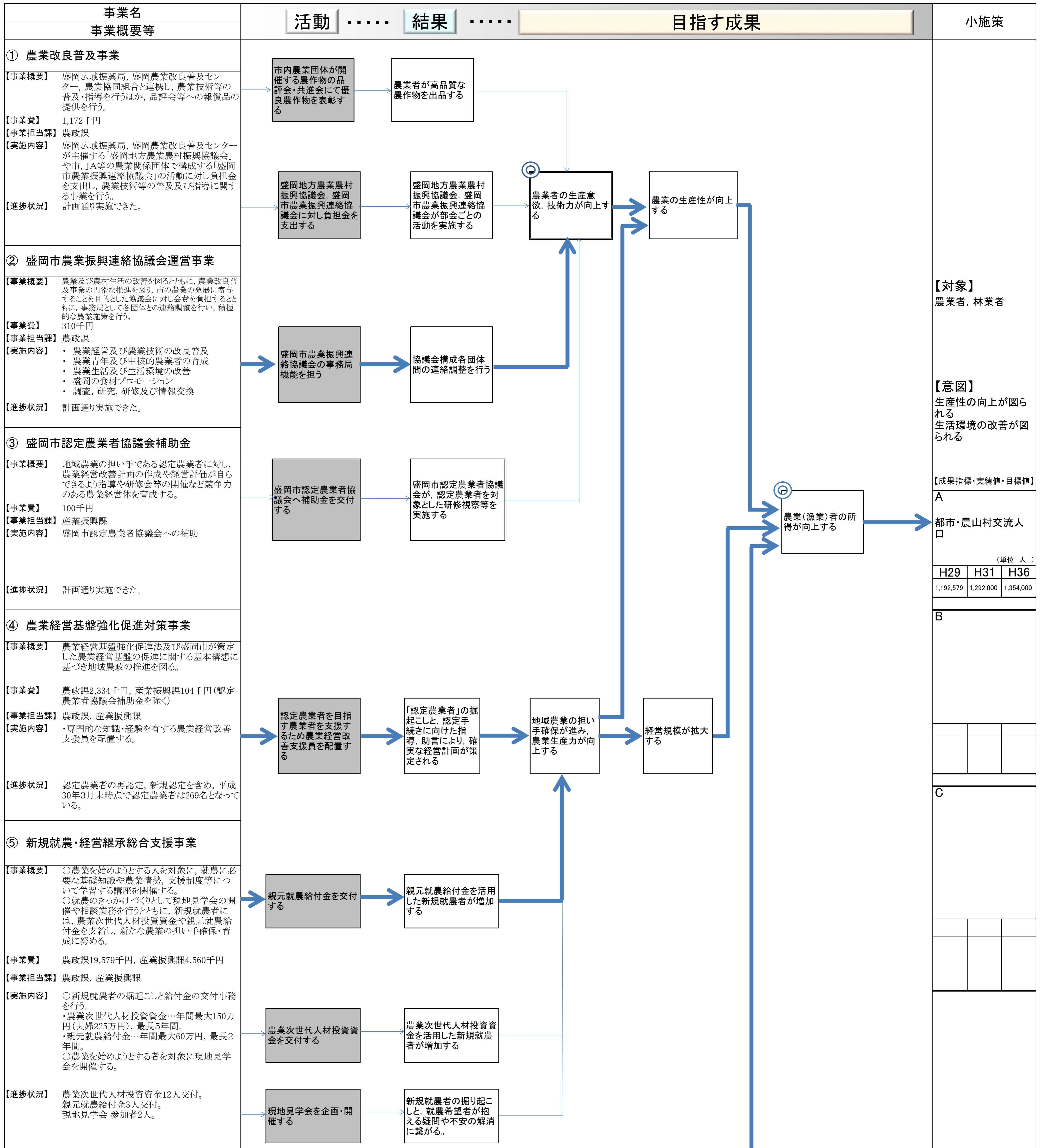


【別紙】

ロジックモデルシート(平成29年度実績評価)

施策コード	21	施策名	農林業の振興	小施策 主管課名	農政課
小施策コード	21-1	小施策名	経営力・生産意欲の向上と後継者の育成		



事業名 事業概要等	活動 …… 結果 …… 目指す成果	小施策						
<p>⑥ 農地中間管理事業</p> <p>【事業概要】 地域の農地集積を進めるため、農地を貸したい人から農地を借受け、農地の借受を希望する農業者に転貸する業務を農地中間管理機構(岩手県農業公社)が行うが、その業務の一部を受託し、事業の推進や農地の貸付希望者の発掘、農地の借り手の募集等を行う。また、各種協力金の交付対象者に協力金を支給する。</p> <p>【事業費】 農政課14,041千円、産業振興課3,935千円</p> <p>【事業担当課】 農政課、産業振興課</p> <p>【実施内容】 農地中間管理機構から受託した業務(事業の推進、借受け業務、貸付け業務)及び各種協力金の支給事務</p> <p>【進捗状況】 実施済</p>	<p>農地中間管理機構への農地借受け、受け手への貸付け事務を行う</p> <p>農地中間管理機構に農地を貸し一定の要件を満たす者、地域に協力金を交付する</p> <p>農地中間管理機構を通じた農地の貸借が進む</p>							
<p>⑦ 地域農業マスタープラン作成事業</p> <p>【事業概要】 高齢化、後継者不足により衰退している地域農業の人と農地の問題を解決するため、地域農業の未来の設計図であるマスタープラン案を作成する。</p> <p>【事業費】 農政課138千円、産業振興課30千円</p> <p>【事業担当課】 農政課、産業振興課</p> <p>【実施内容】 マスタープラン案を作成し、地域での話し合いを行い、随時プランの見直しを行う。新規に農業経営を開始する者を地域の中心経営体に位置づけ、地域ぐるみで支援する体制を構築する。</p> <p>【進捗状況】 市内10のプランのうち、5のプランで見直しを実施した。</p>	<p>地域の人・農地のあり方を検討しマスタープランを作成するため、話し合いの場を設ける</p> <p>農地貸借の計画、中心的担い手を明示した地域農業マスタープランが策定される</p> <p>耕作放棄地の解消とともに、農地集積と集約化が進む</p> <p>効率的な農業生産が進む</p> <p>地域農業の担い手が確保される</p>	<p>【対象】 農業者、林業者</p> <p>【意図】 生産性の向上が図られる 生活環境の改善が図られる</p>						
<p>⑧ 岩手県農業大学校後援会負担金</p> <p>【事業概要】 大学校に在籍する学生出身の市町村及び大学教育の充実発展に寄与することに賛同する農業団体等をもって構成する組織の活動を支援する。</p> <p>【事業費】 30千円</p> <p>【事業担当課】 産業振興課</p> <p>【実施内容】 文化活動への助成 大会等への参加助成 農大祭等への助成 海外研修助成 環境整備助成等</p> <p>【進捗状況】 計画どおり実施できた。</p>	<p>農業大学校学生の図書購入や研修など学生の活動に対し助成を行う</p> <p>農業大学校が文化活動、海外研修を実施する</p> <p>学校の評価が高まり入学を希望する学生が増加する</p> <p>農業後継者の増加が見込まれる</p> <p>農業生産活動が維持される</p>	<p>【成果指標・実績値・目標値】</p> <p>A</p> <p>都市・農山村交流人口</p> <p>(単位 人)</p> <table border="1"> <tr> <td>H29</td> <td>H31</td> <td>H36</td> </tr> <tr> <td>1,192,579</td> <td>1,292,000</td> <td>1,354,000</td> </tr> </table>	H29	H31	H36	1,192,579	1,292,000	1,354,000
H29	H31	H36						
1,192,579	1,292,000	1,354,000						

【別紙】

ロジックモデルシート(平成29年度実績評価)

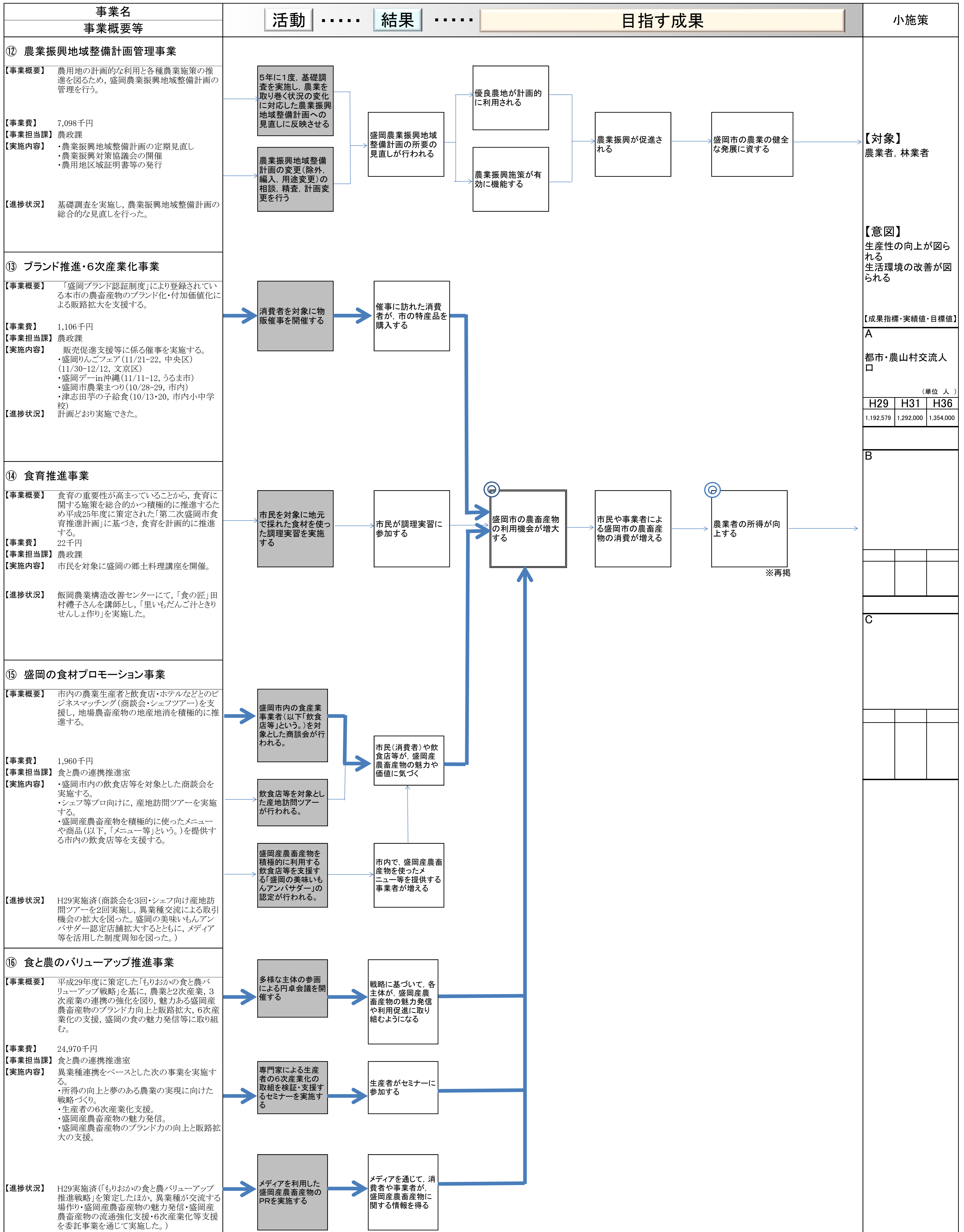
施策コード	21	施策名	農林業の振興	小施策 主管課名	農政課
小施策コード	21-1	小施策名	経営力・生産意欲の向上と後継者の育成		

事業名 事業概要等	活動	結果	目指す成果	小施策							
⑨ 農地調整事務事業 【事業概要】 農地に関する各種法令事務を適正・円滑に処理する。 【事業費】 5,474千円 【事業担当課】 農業委員会事務局 【実施内容】 農地の貸借・売買・転用等に係る諸手続きの相談対応,現地確認,申請の指導,申請受理後の審査,農地部会付議,許可指令書の交付,許可後の進捗状況管理 【進捗状況】 計画のとおり実施できた。	農地の賃借・売買・転用等を希望する申請者の意向を的確に把握し,適正で円滑な対応をする	農業者により農地が適正に利用される	農地の利用集積・保全が進み営農条件が改善される	耕作者の作業効率が向上する	営農の規模拡大や生産コストの低減が可能になる						
⑩ 農業者年金事務事業 【事業概要】 農業者の老後の生活の安定を図るため,農業者年金に関する各種事務を実施する。 【事業費】 547千円 【事業担当課】 農業委員会事務局 【実施内容】 年金制度の周知・普及活動,加入届出の資格審査,受給該当者への受給指導等 【進捗状況】 計画のとおり実施できた。	農業者に対し,農業者年金制度の周知を行う	農業者が農業者年金制度について認知し,制度に加入する	農業者の老後の生活の安定が図られる	農業者の営農に対する意欲が向上する	【対象】 農業者, 林業者 【意図】 生産性の向上が図られる 生活環境の改善が図られる 【成果指標・実績値・目標値】 A 都市・農山村交流人口 (単位 人) <table border="1"> <tr> <td>H29</td> <td>H31</td> <td>H36</td> </tr> <tr> <td>1,192,579</td> <td>1,292,000</td> <td>1,354,000</td> </tr> </table>	H29	H31	H36	1,192,579	1,292,000	1,354,000
H29	H31	H36									
1,192,579	1,292,000	1,354,000									
⑪ 農業後継者対策事業 【事業概要】 農業後継者の結婚を支援するため,各種の活動を行う。 【事業費】 376千円 【事業担当課】 農業委員会事務局 【実施内容】 結婚相談員 14名の委嘱,結婚相談員会議(情報交換)の開催,イベントの開催(夏・冬各1回) 【進捗状況】 イベントは,参加者が集まらず,催行中止となった。結婚相談員の資質向上を図るため研修を実施した。そのほかは,計画のとおり実施できた。	結婚を希望する農業後継者に対して様々な支援を行う	農業後継者の結婚が促される	農業後継者の就農定着が図られる	農業後継者不足が改善される							
【事業概要】 【事業費】 【事業担当課】 【実施内容】 【進捗状況】					B						
【事業概要】 【事業費】 【事業担当課】 【実施内容】 【進捗状況】					C						
【事業概要】 【事業費】 【事業担当課】 【実施内容】 【進捗状況】											

【別紙】

ロジックモデルシート(平成29年度実績評価)

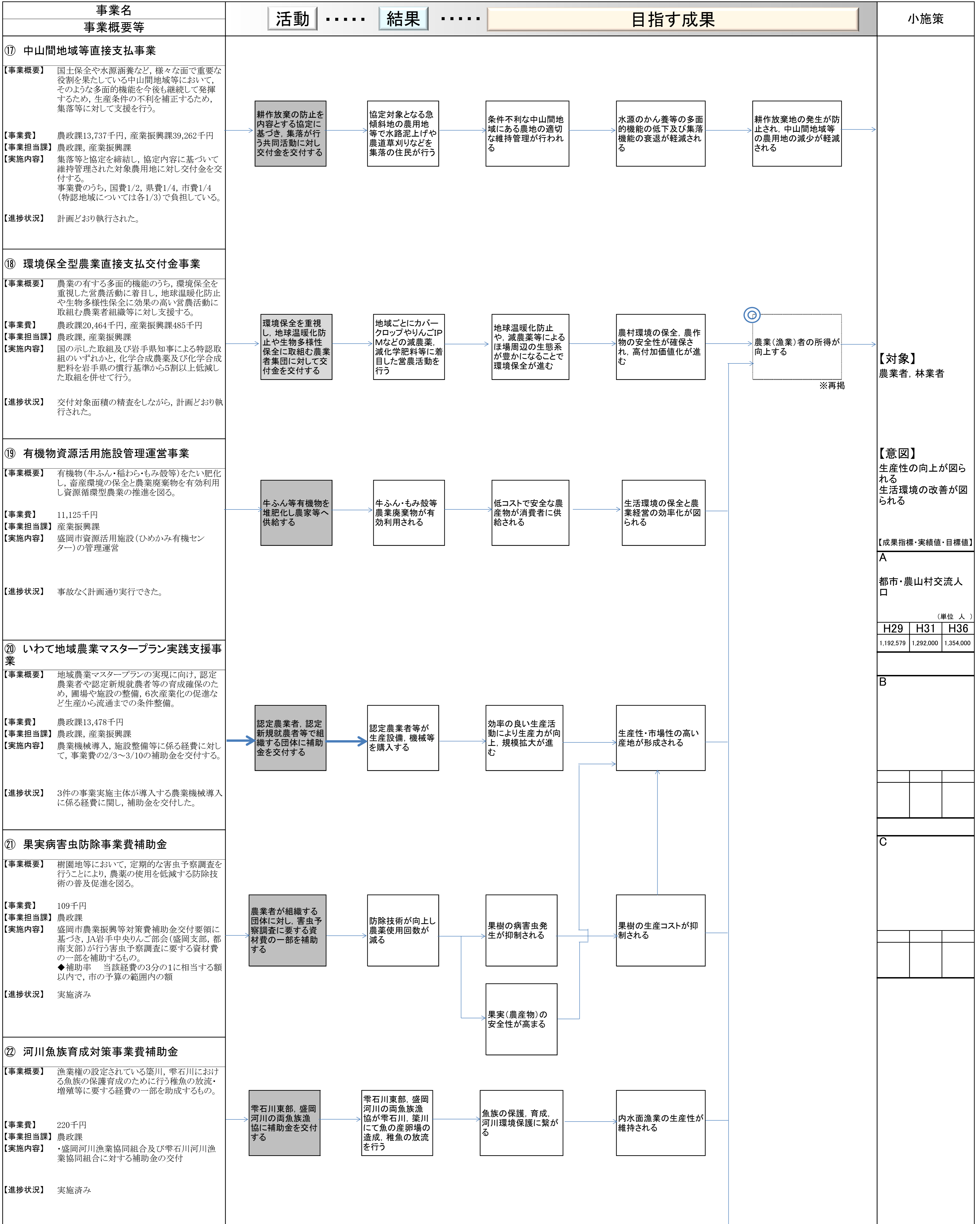
施策コード	21	施策名	農林業の振興	小施策	農政課
小施策コード	21-1	小施策名	経営力・生産意欲の向上と後継者の育成	主管課名	



【別紙】

ロジックモデルシート(平成29年度実績評価)

施策コード	21	施策名	農林業の振興	小施策 主管課名	農政課
小施策コード	21-1	小施策名	経営力・生産意欲の向上と後継者の育成		

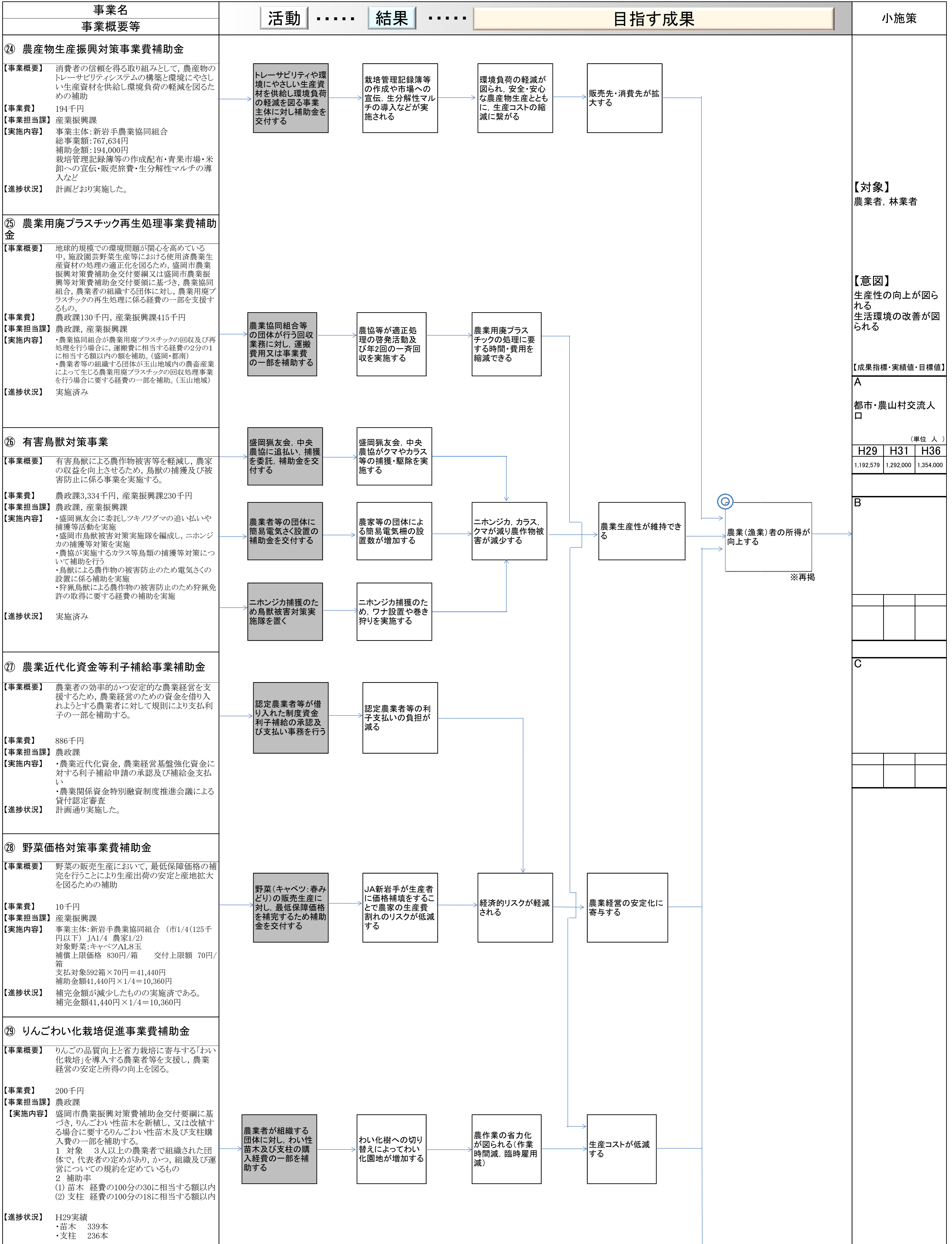


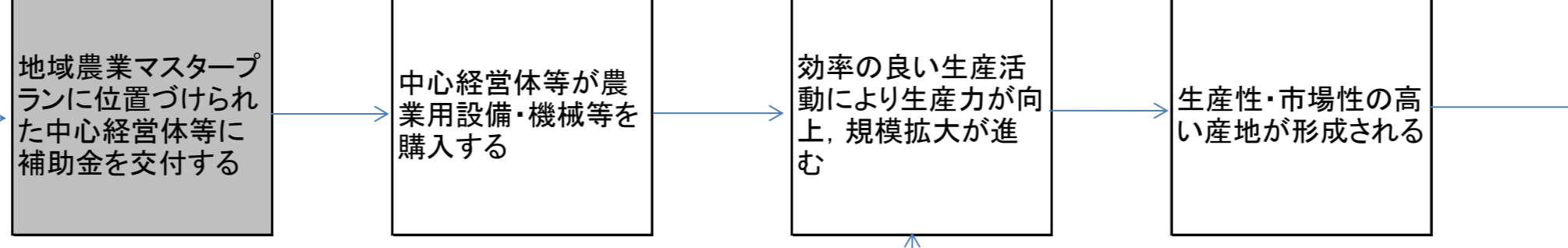

事業名 事業概要等	活動 …… 結果 …… 目指す成果	小施策
<p>⑳ 水田営農特別対策事業費補助金</p> <p>【事業概要】 食料自給率の向上を図るため、需給調整を実施する水田を有効に活用し、農業者・農業団体自らが需給調整の取り組みを推進する。</p> <p>【事業費】 農政課9,418千円、産業振興課4,500千円</p> <p>【事業担当課】 農政課、産業振興課</p> <p>【実施内容】 岩手中央農業協同組合及び新岩手農業協同組合に対する補助金の交付</p> <p>【進捗状況】 実施済み</p>	<pre> graph LR A[農家に米の需給調整と水田フル活用を図るため交付金を交付する] --> B[農家の米の需給調整が進むとともに様々な作物の栽培が盛んになる] B --> C[農業経営の安定化が図られる] C --> D[経営力向上と農業後継者の育成につながる] D --> E[目指す成果] </pre>	

【別紙】

ロジックモデルシート(平成29年度実績評価)

施策コード	21	施策名	農林業の振興	小施策	農政課
小施策コード	21-1	小施策名	経営力・生産意欲の向上と後継者の育成	主管課名	

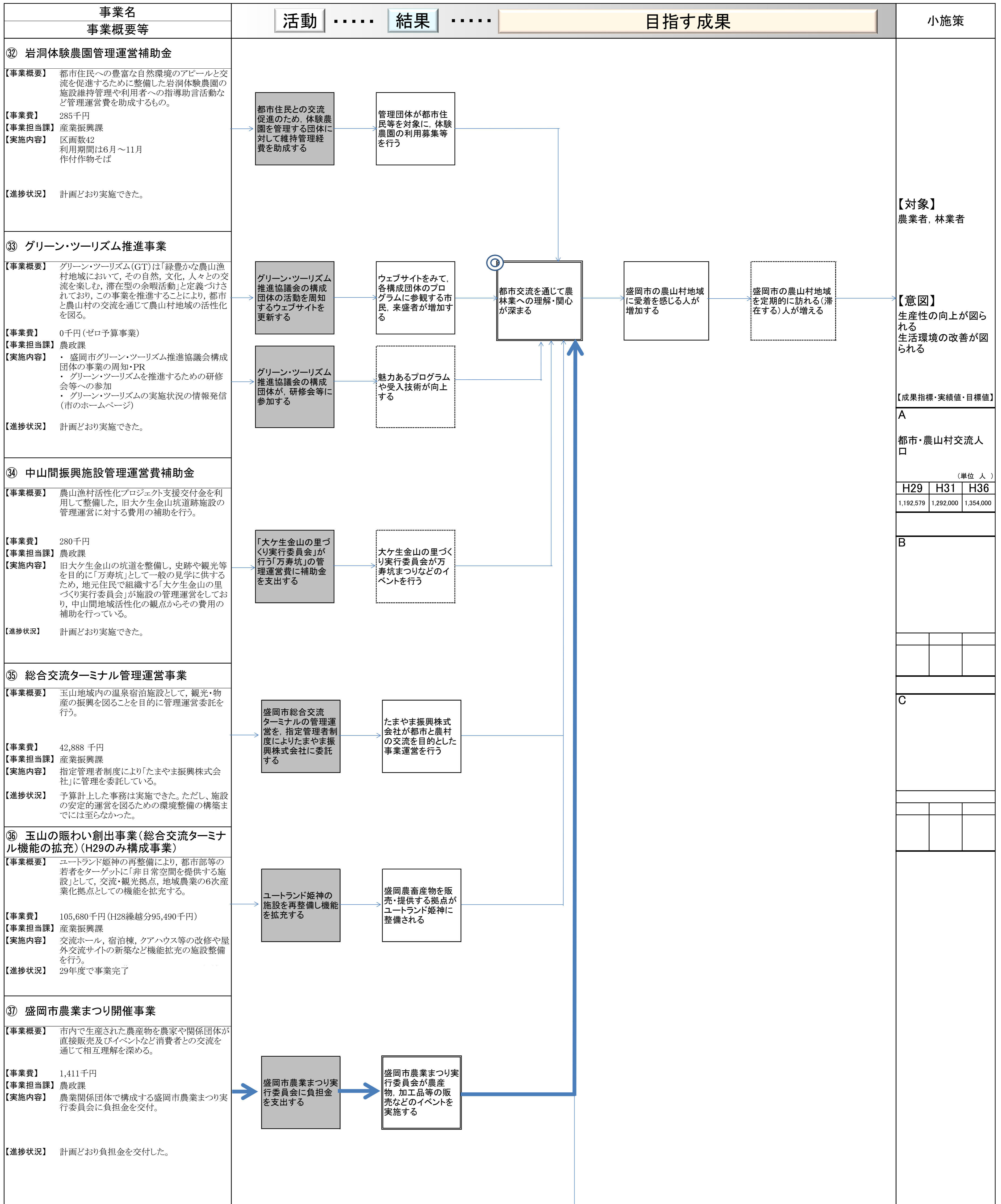


事業名 事業概要等	活動 …… 結果 …… 目指す成果	小施策
<p>⑩ 経営体育成支援事業費補助金</p> <p>【事業概要】 地域の農業の担い手の育成及び確保を図るため、経営規模の拡大、経営の多角化等に取り組む際に必要となる農業用機械の導入に要する経費に対して助成する。</p> <p>【事業費】 農政課13,816千円、産業振興課0千円</p> <p>【事業担当課】 農政課、産業振興課</p> <p>【実施内容】 農業用機械の導入等に係る経費に対して、事業費の3/10～1/2以内で補助金を交付する。</p> <p>【進捗状況】 7事業者の農業機械導入等に係る経費に対し、補助金を交付。</p>	 <pre> graph LR A[地域農業マスタープランに位置づけられた中心経営体等に補助金を交付する] --> B[中心経営体等が農業用設備・機械等を購入する] B --> C[効率の良い生産活動により生産力が向上、規模拡大が進む] C --> D[生産性・市場性の高い産地が形成される] </pre>	
<p>⑪ 産地パワーアップ事業補助金</p> <p>【事業概要】 環太平洋パートナーシップ協定の大筋合意を踏まえ、地域の営農戦略に基づいて実施する産地の高収益化に向けた取り組みを総合的に支援する。</p> <p>【事業費】 農政課35,609千円(繰越明許費164,450千円)、産業振興課31,984千円</p> <p>【事業担当課】 農政課、産業振興課</p> <p>【実施内容】 高収益作物・栽培体系への転換を図る取組に必要な農業機械導入、施設整備等に係る経費に対して補助金を交付する。</p> <p>【進捗状況】 5事業者の農業施設整備に係る経費に対し、補助金を交付。</p>	 <pre> graph LR A[産地パワーアップ計画の取組に中心的な経営体として位置付けられた農業者・農業団体に補助金を交付する] --> B[農業者・農業者団体が、農業機械等の導入や施設整備等を行う] B --> C[効率の良い生産活動により生産力が向上、規模拡大が進む] </pre>	

【別紙】

ロジックモデルシート(平成29年度実績評価)

施策コード	21	施策名	農林業の振興	小施策	農政課
小施策コード	21-1	小施策名	経営力・生産意欲の向上と後継者の育成	主管課名	



事業名 事業概要等	活動 …… 結果 ……	目指す成果	小施策
<p>③⑧ 地域おこし協力隊活用事業(大ケ生地区)</p> <p>【事業概要】 「地域おこし協力隊」による大ケ生地域での暮らしや農業体験を通じた、都市農村の交流や地場産品のPR、民俗芸能の伝承活動等により、地域の魅力を高める取組を推進する。</p> <p>【事業費】 2,772千円</p> <p>【事業担当課】 農政課</p> <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林業や特産品の振興に係る活動 ・地域への誘客や交流に係る活動 ・地域行事や伝統芸能の支援に係る活動 ・地域ブランド等のプロモーションに係る活動 <p>【進捗状況】 地域内の民家で生活し、ミウガ栽培や稲作などの農作業を手伝い、山里暮らしを体験。民俗芸能(神楽、剣舞)の練習や年中行事に参加のほか、地域の特性や魅力を内外へ情報発信し、地域住民との信頼関係を構築。集落機能の維持・活性化に向けた話し合いの場をつくり出している。</p>	<p>大ケ生地区の地域の魅力を高める取組を推進するため、地域おこし協力隊員を任用する</p> <p>→</p> <p>地域おこし協力隊が地域農産物等の振興活動や地域行事・伝統芸能の支援活動を行う</p>		
<p>③⑨ 地域おこし協力隊活用事業(玉山地域)</p> <p>【事業概要】 「地域おこし協力隊」により、玉山地域の地域資源を活用し、ユートランド姫神を軸として都市と農村との交流を促進し、玉山地域の活性化につなげる取組を実施する。</p> <p>【事業費】 5,008千円</p> <p>【事業担当課】 産業振興課</p> <p>【実施内容】 ユートランド姫神など地域拠点施設への誘客促進や交流・観光拠点、地域農業の6次産業化拠点として同施設を軸とした、玉山地域のニューツーリズムの企画運営を行う。</p> <p>【進捗状況】 計画どおり実施した</p>	<p>玉山地域の活性化を高めるため、地域おこし協力隊員を任用する</p> <p>→</p> <p>地域おこし協力隊と市指定管理者等が各種事業を企画実施する</p>		

【別紙】

ロジックモデルシート(平成29年度実績評価)

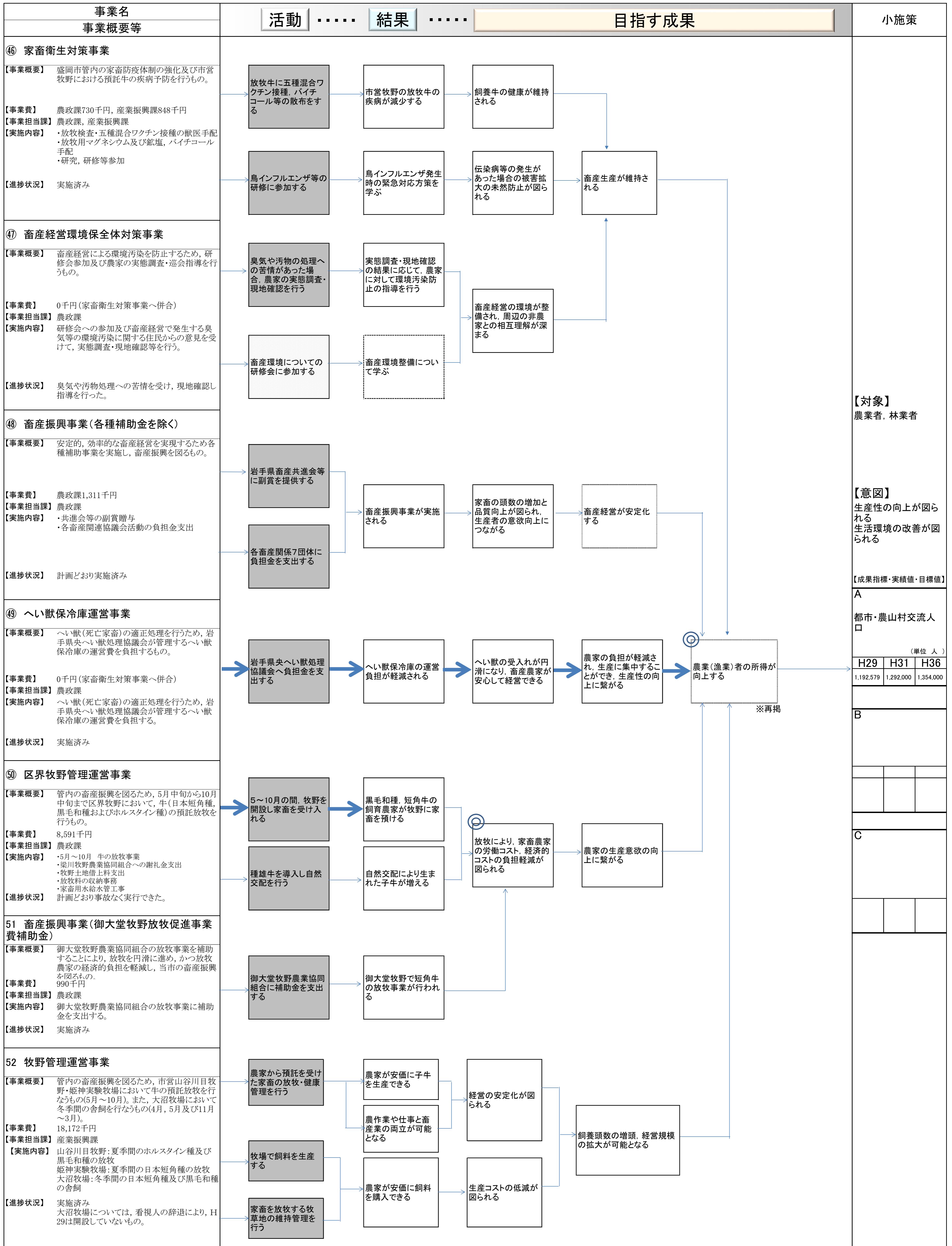
施策コード	21	施策名	農林業の振興	小施策	農政課
小施策コード	21-1	小施策名	経営力・生産意欲の向上と後継者の育成	主管課名	

事業名 事業概要等	活動	結果	目指す成果	小施策						
④⑩ 構造改善センター管理運営事業 【事業概要】 農業構造改善センターの維持管理を行うと共に、地域住民に交流の場として提供し、農家、非農家の交流を促進し、生活文化の向上を目的とする。 【事業費】 8,809千円 【事業担当課】 農政課 【実施内容】 ・施設修繕・備品修繕等、施設の維持管理の実施 ・施設の貸出し ・飯岡農業構造改善センターに係る長寿命化・複合化計画基本構想の策定 【進捗状況】 施設の維持管理、貸出しについては、計画通り実施できた。 長寿命化・複合化計画については、地元住民や利用者との意見を踏まえ、基本構想は策定せず、計画を見直すこととした。	農業構造改善センターの維持管理を行う			【対象】 農業者、林業者 【意図】 生産性の向上が図られる 生活環境の改善が図られる 【成果指標・実績値・目標値】 A 都市・農山村交流人口 (単位 人) <table border="1"> <tr> <th>H29</th> <th>H31</th> <th>H36</th> </tr> <tr> <td>1,192,579</td> <td>1,292,000</td> <td>1,354,000</td> </tr> </table> B C	H29	H31	H36	1,192,579	1,292,000	1,354,000
H29	H31	H36								
1,192,579	1,292,000	1,354,000								
④⑪ 地区振興センター等管理運営事業 【事業概要】 農林業の振興及び住民の交流の促進を図るための研修、集会、その他の活動のための施設として設置された地区振興センターの管理運営を行うもの。 【事業費】 農政課564千円、産業振興課分5,886千円 【事業担当課】 農政課・産業振興課 【実施内容】 ・施設修繕・備品修繕等、施設の維持管理の実施 ・施設の貸出し 【進捗状況】 計画どおり実施できた。	指定管理者制度により地区振興センターの維持管理を行う	地域住民が交流の場として地区振興センター等を利用する	センター利用者の利便性が保たれる							
④⑫ 生活改善センター管理運営事業 【事業概要】 農林業の振興及び住民の生活改善の促進を図るための研修、集会、その他の活動のための施設として設置された生活改善センターの管理運営を行うもの。 【事業費】 農政課405千円、産業振興課分2,744千円 【事業担当課】 農政課・産業振興課 【実施内容】 ・施設修繕・備品修繕等、施設の維持管理の実施 ・施設の貸出し ・砂子沢生活改善センターに係る長寿命化大規模改修の基本構想検討 【進捗状況】 計画どおり実施できた。アセット計画については平成31年度まで延長し検討することとした。	指定管理者制度により生活改善センターの維持管理を行う		地域住民及び地域外住民との交流の機会が増加する							
④⑬ 就業改善センター管理運営事業 【事業概要】 農村地域において、農業従事者がその希望及び能力に従って工業等へ就業することを促進することにより、農業と工業等との均等ある発展に資するとともに、地域福祉の増進を図る施設として設置された就業改善センターの維持管理や各設備の点検を実施する。 【事業費】 7,613千円 【事業担当課】 産業振興課 【実施内容】 就業改善センターの施設維持管理を行う。 【進捗状況】 計画どおり実施できた。	就業改善センターを安全に使用できるよう適切な管理を行う		農村地域の福祉増進が図られる							
④⑭ 川目地区憩いの広場施設管理事業 【事業概要】 川目地区憩いの広場簡易パーキングトイレの施設維持管理を行うもの。 【事業費】 494千円 【事業担当課】 農政課 【実施内容】 ・簡易パーキングトイレに係る電気料金の負担 ・簡易パーキングトイレに係る浄化槽の維持管理 【進捗状況】 計画どおり実施できた。	簡易パーキングトイレの電気料金、浄化槽の維持管理を実施する	ドライバー等がトイレを利用する	隣接する産直施設「てんぐの里106」の利用者が増え盛岡の農産物の販売促進につながる							
④⑮ 活性化センター管理運営事業 【事業概要】 蕨川地域の活性化と農業振興を目的に研修室等を備えている岩洞活性化センターと町村活性化センターの適正な管理運営を図るため、管理運営委託を行う。 【事業費】 10,218千円 【事業担当課】 産業振興課 【実施内容】 指定管理者制度により蕨川地区活性化推進協議会に管理を委託する。 【進捗状況】 計画どおり実施できた。	蕨川地区活性化推進協議会に岩洞活性化センター及び町村活性化センターの管理運営を指定管理者制度により実施する									

【別紙】

ロジックモデルシート(平成29年度実績評価)

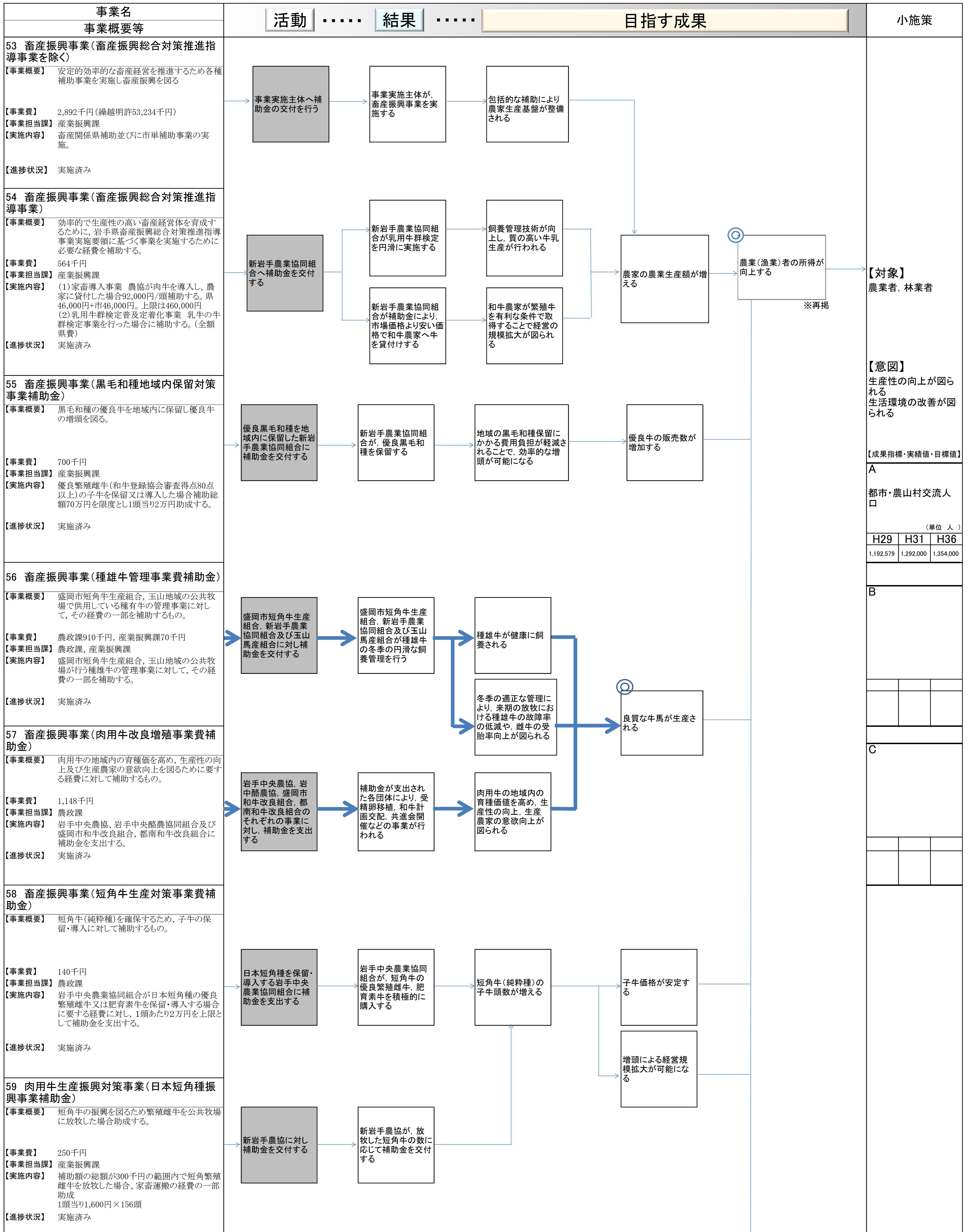
施策コード	21	施策名	農林業の振興	小施策	農政課
小施策コード	21-1	小施策名	経営力・生産意欲の向上と後継者の育成	主管課名	



【別紙】

ロジックモデルシート(平成29年度実績評価)

施策コード	21	施策名	農林業の振興	小施策	農政課
小施策コード	21-1	小施策名	経営力・生産意欲の向上と後継者の育成	主管課名	

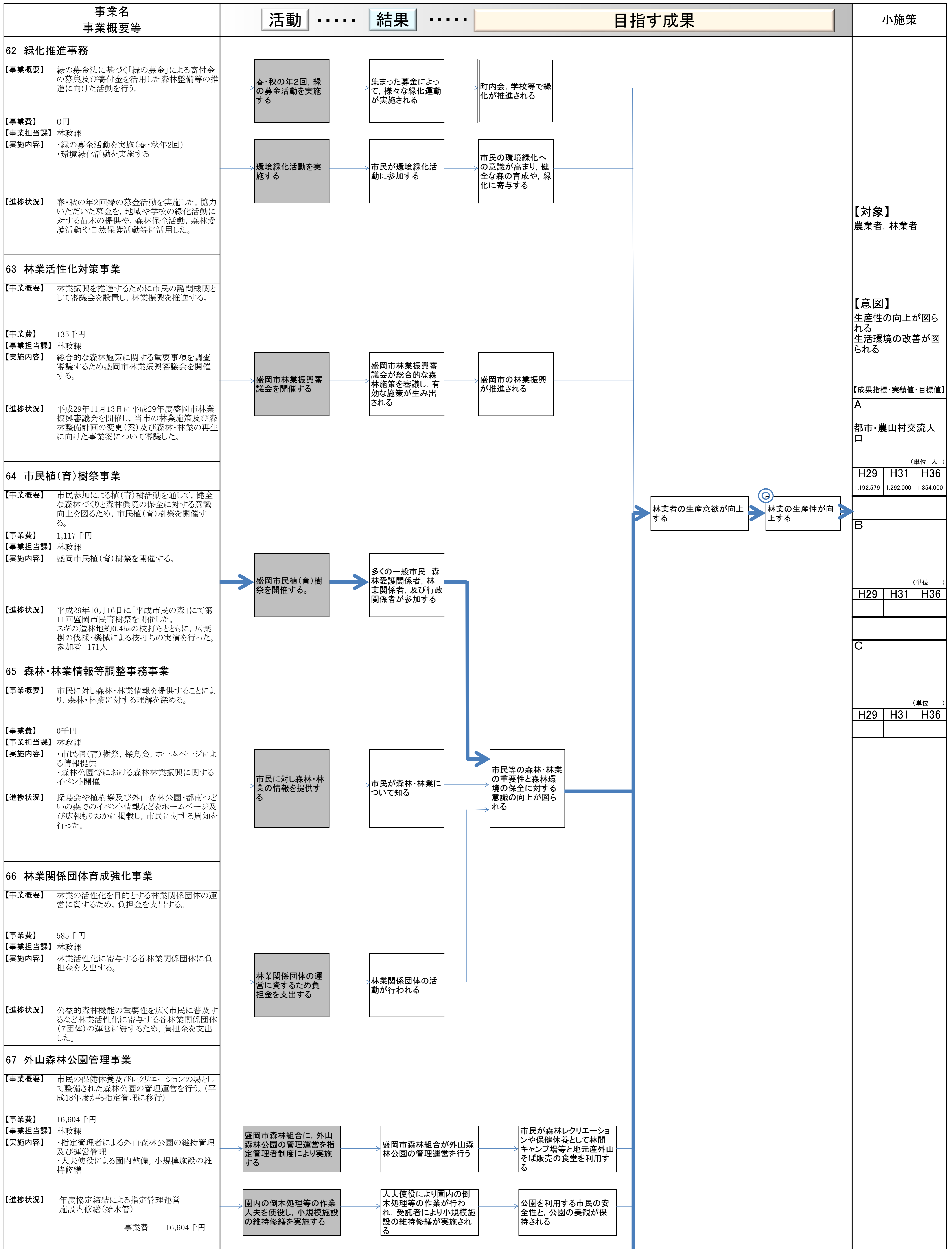


事業名 事業概要等	活動 …… 結果 ……	目指す成果	小施策
60 畜産振興事業(もりおか短角牛振興事業費補助金) 【事業概要】 もりおか短角牛フェアを通じ、飲食店とのマッチングやPR活動を行い、もりおか短角牛の振興を図るため、もりおか短角牛振興協議会へ補助金を支出する。 【事業費】 300千円 【事業担当課】 農政課 【実施内容】 もりおか短角牛振興協議会に補助金を支出する。 【進捗状況】 協議会の事業実績 ・もりおか短角牛フェアの開催(1/29～3/15) ・もりおか短角牛マップの作成 ・各種イベントやメディア等を活用した周知	 <pre> graph LR A[もりおか短角牛振興協議会に補助金を支出する] --> B[もりおか短角牛振興協議会が、もりおか短角牛PRの事業を行う] B --> C[もりおか短角牛を食べる市民が増え、市ブランドとして認知される] C --> D[もりおか短角牛の需要が増える] </pre>		
61 畜産振興事業(もりおか短角牛肥育経営安定化対策事業費補助金) 【事業概要】 もりおか短角牛の生産維持と畜産振興を図るため、子牛(肥育素牛)の導入経費に対する補助を実施する。 【事業費】 2,867千円 【事業担当課】 農政課 【実施内容】 補助対象 もりおか短角牛肥育農家 補助内容 子牛(肥育素牛)の購入価格が1頭につき15万円を超える場合、その超えた額の4/5に相当する額以内の額を補助(上限25万円)する。 【進捗状況】 3農家、29頭の導入経費に対し補助を実施	 <pre> graph LR A[もりおか短角牛肥育農家に対し、子牛(肥育素牛)購入に係る補助金を交付する] --> B[もりおか短角牛肥育農家に対し、子牛(肥育素牛)購入に係る補助金を交付する] B --> C[もりおか短角牛の肥育頭数が増加する] C --> D[もりおか短角牛の出荷頭数が増加する] </pre>		

【別紙】

ロジックモデルシート(平成29年度実績評価)

施策コード	21	施策名	農林業の振興	小施策 主管課名	農政課
小施策コード	21-1	小施策名	経営力・生産意欲の向上と後継者の育成		



事業名 事業概要等	活動 …… 結果 …… 目指す成果			小施策						
68 都南つどいの森管理事業 【事業概要】 市民の保健休養及びレクリエーションの場として整備された森林公園の管理運営を行う。(平成18年度から指定管理に移行) 【事業費】 38,656千円 【事業担当課】 林政課 【実施内容】 ・指定管理者による「つどいの森」の維持管理及び運営管理 ・その他施設の維持修繕 【進捗状況】 年度協定締結による指定管理運営 施設内修繕(屋根, トイレ, 給水管, 受水槽) 事業費 38,656千円	盛岡市都南自治振興公社に、都南つどいの森の管理運営を指定管理者制度により委託する	盛岡市都南自治振興公社が都南つどいの森の管理運営を行う	森林レクリエーションや森林環境学習として、林間キャンプ場、バンガロー、キャビン、木工創作実習館の市民の利用が推進される 公園を利用する市民の安全性が保持される	【対象】 農業者, 林業者 【意図】 生産性の向上が図られる 生活環境の改善が図られる 【成果指標・実績値・目標値】 A 都市・農山村交流人口 (単位 人) <table border="1" data-bbox="1835 1062 2053 1130"> <tr><th>H29</th><th>H31</th><th>H36</th></tr> <tr><td>1,192,579</td><td>1,292,000</td><td>1,354,000</td></tr> </table>	H29	H31	H36	1,192,579	1,292,000	1,354,000
H29	H31	H36								
1,192,579	1,292,000	1,354,000								
69 平成市民の森整備事業 【事業概要】 城下もりおか400周年記念事業として取得した平成市民の森を、未来の盛岡市民に贈る記念の森として整備する。 【事業費】 912千円 【事業担当課】 林政課 【実施内容】 ・これまで植栽してきた広葉樹などの保育作業や林内歩道等の整備を実施する。 【進捗状況】 植栽地の下刈・除伐 林内作業道の刈払 レンタルトイレの設置 事業費 912千円	林内の下刈委託作業、人夫使役による林内歩道等の刈払を実施する レンタルトイレを設置する	平成市民の森が整備される	平成市民の森を利用する市民の安全性が保持される	B (単位) <table border="1" data-bbox="1835 1314 2053 1383"> <tr><th>H29</th><th>H31</th><th>H36</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	H29	H31	H36			
H29	H31	H36								
70 木材需要拡大推進事業 【事業概要】 地域材の利用促進により森林資源の循環利用と林業生産活動の活性化を図るため、民間からの意見や盛岡市木材利用推進会議により、さまざまな木材需要施策を展開し、木材利用を推進する。 【事業費】 130千円 【事業担当課】 林政課 【実施内容】 ・「木材利用推進方針」に基づき、市営建設工事等においては市産材の利用を基本とすることとし、関係課にその徹底を依頼する。 ・行政及び森林組合、民間の林業関係者などで構成する盛岡市木材流通推進会議を開催し、具体的な市産材利用拡大に向けた検討を進める。 【進捗状況】 木材利用推進会議を1回開催し庁内の市産材を含めた木材利用を依頼した。また、盛岡市木材流通推進会議を2回開催し、具体的な市産材利用拡大に向けた検討を行なった。	盛岡市木材利用推進方針により、庁内関係課において組織される木材利用推進会議等において市営建設工事等に市産材利用の徹底を依頼する 盛岡市木材流通推進会議を開催する	担当各課において市営建設工事や公共工事、木質バイオマスの分野で市産材利用を検討する 具体的な市産材利用拡大及び流通体制の整備に向けた検討が行われ対策がとられる	市産材の利用量が増加し、森林所有者の収入が増加する	C (単位) <table border="1" data-bbox="1835 1567 2053 1635"> <tr><th>H29</th><th>H31</th><th>H36</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	H29	H31	H36			
H29	H31	H36								
71 市産材利用拡大推進事業 【事業概要】 盛岡市域で産出される木材(市産材)を広くPRし、木材の需要拡大を推進する。 【事業費】 2,352千円 【事業担当課】 林政課 【実施内容】 ・市産材利用をPRするため、町内会等が簡易な木造施設等を整備する際、市産材を原材料として支給する。(ゴミ集積所やベンチ等) ・市産材を利用し新築や増改築を行った市民に対し、補助金を交付する。 【進捗状況】 ・簡易な木造施設等を整備する町内会に、市産材を原材料として支給した。 ・市産材を利用し新築や増改築を行った市民に対して補助金を交付した。	町内会等が簡易な木造施設等を整備する際、原材料として市産材を支給する 市産材を利用し新築や増改築を行う住宅に対し、補助金を交付する	市産材が使用されるとともに市産材利用の意義についてPRすることができる 市産材を利用した住宅の新築や増改築が促進される	市産材の利用量が増加し、森林所有者の収入が増加する							